

# リサイズ VOL.19



イラスト さかいみる

福岡県在住。  
2015年8月にLINEスタンプ  
「メチャクんと仲間たち」リリース!  
ホームページ <http://milart.info>  
ブログ <http://milart.info/blog>

カレンダー

4月

5月

| 日  | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  |
|----|----|----|----|----|----|----|
|    |    |    |    |    | 1  | 2  |
| 3  | 4  | 5  | 6  | 7  | 8  | 9  |
| 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 |
| 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 |
| 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 |

| 日  | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  |
|----|----|----|----|----|----|----|
| 1  | 2  | 3  | 4  | 5  | 6  | 7  |
| 8  | 9  | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 |
| 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 |
| 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 |
| 29 | 30 | 31 |    |    |    |    |

6月

| 日  | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  |
|----|----|----|----|----|----|----|
|    |    |    | 1  | 2  | 3  | 4  |
| 5  | 6  | 7  | 8  | 9  | 10 | 11 |
| 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 |
| 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 |
| 26 | 27 | 28 | 29 | 30 |    |    |

株式会社長崎材木店 リフォーム事業部  
NAGASAKI TIMBER CORP.  
福岡県古賀市天神5-10-5  
☎ 0120-30-0354  
TEL 092-944-3003 FAX 092-943-6208  
<http://www.howsetop.com>

|                   |           |
|-------------------|-----------|
| 支店                | 事業部       |
| ◎本社総合展示場          | ◎注文住宅事業部  |
| ◎福岡西展示場           | ◎ログハウス事業部 |
| ◎福岡南展示場           | ◎リフォーム事業部 |
| ◎(株)長崎材木店リアルエステート | ◎不動産事業部   |
| ◎ランドシップカフェ        | ◎ガーデン事業部  |



## ジェルコ九州支部 リフォームデザインコンテスト 2015年 **最優秀賞受賞!**

### ～影をコントロールして光を生かす～

4年前に引っ越して来られてからご両親と一緒に母屋で暮らされていたK様。お子様の成長とともに自分たちの生活の場を整えることを考え、築100年の納屋を住居スペースにリノベーションされました。



Before

ホームページなどで施工事例をご紹介させて頂いている鞍手のK様邸。  
東京の雑誌出版社より住宅雑誌への掲載の話しが舞い込み、取材をさせていただく事になりました。

### 取材に同行! して来ました♪

お引き渡し後にご家族が増え、慌ただしい毎日をお過ごしのことと察しますが、『大切に使ってください』と肌で感じられて嬉しくなりました。

#### お引渡し時からの変化!

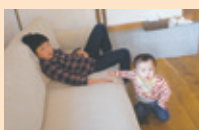
- ・ お嬢様が誕生され、お子様がお一人からお二人へ!
- ・ K様流アレンジがセンス良く加わっていて、益々素敵な空間に!



撮影中



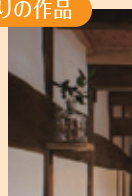
インタビュー中



ご主人様手づくりの作品



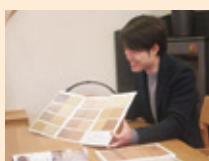
キッチン壁のスパイスラック



バランスが絶妙な飾り棚

お引渡しから1年以上が経過しての取材にも関わらず、快くお引き受けくださったK様。ほんとうにありがとうございました。これからも末永くどうぞよろしく願いいたします。

## 設計士と直接話せる家づくり



ゆっくり、じっくりお話を聞かせてください。

気さくな設計士が話し相手です。



私たちは「リノベーション」を「売る」のではなく、一緒に家づくりを楽しみたいと思っています。その建物の持つ力を知る事から始まり、お客様のライフスタイルや夢を丁寧にお伺いする事を大切にします。これからのリノベーションに求められることは、『ただ新しい』だけではなく、これから先、お客様が思い描いた生活を生き生きと送っていただける空間をつくり出すことだと思うのです。まずはお気軽にご相談ください。



# ARIZONA 白木の スタッフ紹介

## リフォームアドバイザー ～営業 甲斐 萌 さん編～

日々奮闘し続けるスタッフの方を様々な角度から紹介する「スタッフ紹介」コーナーです。

今回はリフォームアドバイザーの甲斐さんに密着しました！



### ARIZONA 白木

広告会社勤務。冬の寒い日でもジャケットの中は半袖シャツで日々奮闘中。目先の目標は体重10kg減量！！今度こそ！今度こそは必ず実現します！！

### 笑顔の甲斐さん1日密着



07:35 出社

中古で買ったお気に入りの27年前に生産されたパオで出社。



朝礼で本日の行動予定とスタッフ全員が心がけるクレドの唱和です。



朝礼終了後、お客様の見やすい場所に、看板の移動。



一級建築士のハ川です。

他の部署の方たちと打合せタイムです。



09:30から福津市K様邸で、内装工事のご説明にお伺い致しました。



明るく、丁寧に、そしてわかりやすく説明していきます。



10:50～11:40

古賀市にて現場調査で、午前中の予定終了です。



事務所で、350円の健康的なお弁当で、スタミナ補給。



2階水廻りショールームで、洗面台のお打合せです。



ここでも明るく、親切に お客様のお声に耳を傾けていました。



お打合せ中は、スタッフの方が お子様の遊び相手です。

16:30～16:50

篠栗町のG様邸で、防水工事完了のお引き渡しです。



工事内容にご納得いただければ、こちらにサインをお願いします。



17:20帰社。これからお客様へのご提案書作成との事。お疲れさまでした。



### ARIZONA白木が見た 甲斐さんの人物像

宮崎県高千穂町出身で、北九州市立大学を卒業された23歳の甲斐さん。お客様のお話しに明るく且つ真剣に耳を傾ける姿が印象的でした。「親身になって教えてくれる先輩方の良い所を全て吸収し、恩返ししたいんです。」と欲張りな甲斐さんでした。

# 成長した子どもたちも伸びやかに！ 広くなったLDKで過ごす穏やかな時間

長崎材木店 リフォーム事業部

リノベーション  
Renovation  
Works



after  
デザイン的にあしらったキッチンとダイニングの間の柱は家の補強のため。これも含めて耐震性が以前の1.4倍にUP。心地よさとともに安心＆安全も手にしたリフォーム

東区在住  
下カズ  
の住み



バスルームを拡げた兼ね合いで90cm伸ばした玄関。和のテイストを残しつつ、数寄屋風の面影を模した作り。ポーチから玄関に続く屋根



- 広いLDKを作りたい
- 足を伸ばせるバスタブを
- 水回りを一新してきれいに
- 収納の場所を増やしたい

## 家族みんながくつろげる 広くて明るいリビング

増築にもなって新たに作ったL字型の滯縁。材質は腐りにくいオーストラリア産の桧を使用



5年前に引越してきて以来、住んでいた築30年の一軒家。これを買ったのを機に、念願のリフォームをはたしたKさんご一家。「とにかく家族みんながくつろげる広いリビングがほしかったです」とご主人も話すように、子どもさんたちが年々大きく成長するにつれてだんだん手狭に。そこで、キッチンからリビングダイニングの仕切りをなくし、キッチンの天井の梁を活かした動きのある開放的な空間が実現した。「床材に使う杉材は30mm



favorite space

【キッチン】

「今までのストレスは嘘のようになくなり、このキッチンになってからは楽しくお料理ができるようになりました」とニコリ笑顔の奥さま

外観の雰囲気に合わせて、玄関は杉板を使って和風テイストに。職人技が生きた見事な天井は、熟練した大工の渾身の作



左/テレビボードの上には家族の写真が飾れるように、木々を壁につけてメモリアルスペースを設置。右/リビング側の階段下収納スペース。コートや制服かけ



増築部、本体部工事をそれぞれ担当した大工棟梁との1枚。精一杯「気持ちと腕」を揮わせていただきましたとの棟梁談



今回のリフォームで増築した和室。布団などを収納するクローゼット付き。リビングから続きになっている畳式の部屋で、現在は奥さまと一番下のお子さんの寝室になっている。和モダンな照明が雰囲気をそえる



ご主人の書斎の長押の上に作ってもらった本棚を娘さんが気に入って、子どもたちの部屋にも設置。大工さんの手作り



K様邸棟梁 村井はこう語る。

【村井大工のコメント】

以前は主流だった部屋数が多い間取りから広々としたLDKが主役となる間取りへとリフォーム。床は通常より分厚い無垢の杉材を敷き詰めて仕上げたが、柔らかい杉に傷が入らないように道具の置きかた一つまで気を抜くことはしなかった。一つの現場には沢山の人間が係っていて、各々が自分の役割をきっちり果たしてこそ良いものが出来上がる。今回も抜群のチームワークで思い通りに仕事ができ、とても遣り甲斐がありました。何よりも嬉しかったのは、新しくなった我家のリビングに集うK様ご家族の心からの笑顔が見られたことです。

さらに、プロの意見を取り入れながら、以前使っていた家具を全て使えるように工夫。新たに必要になったテレビボードやキッチンの家電収納棚は、大工が天然木で手作りした。「住み心地も格段によくなりましたし、今さらながらリフォームの威力を実感中です」。

の板厚で、冬はあったか。まるで床暖房を入れているかのようです」と満足げのご主人。「こんなことなら廊下の床材も杉板にすればよかった」というほどの気に入りのようです。「これもみんな長崎材木店からご提案いただいたものです。当初は3社で比較検討しましたが、間取りのプレゼン内容や担当者さんの人柄で決めました。全幅の信頼を寄せることができるリフォーム会社さんと出会えたことが何よりも幸運でしたね」。

生活しやすい工夫が随所に見られる住みやすい家

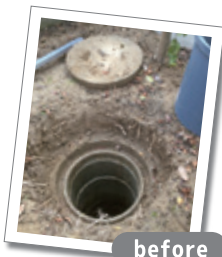
子どもの成長につれて、モノが増えるのは仕方のないこと。そこで、デッドスペースになる階段を有効活用。よくありがちな奥行きのある収納を作るのではなく、あえて中央に仕切りをしてリビング側と廊下側から出し入れできるスペースを確保した。「これがすごく使えるんです。リビング側の収納スペースはコートや子どもたちの制服かけに。廊下側には主に生活雑貨を収納しています」と奥さま。



### 浴室排水の不良改善 & 屋外マスかさ上げ工事

「お風呂の排水の流れが悪い」との事でお伺いしました。お風呂自体に異常は無く、「ただ水の流れが悪い状態」でした。このような場合は、汚水マスの詰りが考えられます。幾つかあるマスを順番に点検した結果、今回は最終マスが詰りを起こしていました。汚水マスは屋外にある為、意識される事が少なく、どこにあるか把握されていない事がよくあります。今回もマスが土の中に埋まっており探し当てるのが大変でした。今後のメンテナンスを考えて「マスのかさ上げ」をご提案して工事をさせていただきました。

《ハンディマン 江崎》



before



after

### 庭のお手入れ対策 《ハンディマン 古山》

「庭の草取り・植木の手入れが大変」とご相談を受けました。雑草対策には、「防草シートおよび砂利敷き」をご提案し、隣家との目隠しを兼ねていた植木は、「撤去して木製フェンスに取替え」をご提案して工事を行いました。これから暖かくなり草木の芽吹く季節がやって来ます。お手入れにお困りでしたら、ぜひハンディマンにお気軽にご相談ください。



after



before



どんなことでもお気軽にお問い合わせください!

◎ハンディマン事業部

# TEL.0120-30-0537

OB様限定 **ハンディマン 割引チケット**  
 網戸張り替え1枚無料券  
有効期限 / 2016年4月6日(水)~6月26日(日)  
《譲渡無効》

## ハンディマンの 新サービス

網戸・障子・襖をお客様が直接弊社に持込・引取されると

### 特別料金(4割引)になります。 ※詳しくはお問い合わせください!

## 編集後記

## CPR (心肺蘇生) と AED (自動体外式除細動器)

先日、私が所属している宗像ライフセービングクラブ主催のライフセービング免許の更新講習が、弊社で行われました。

夏の海のライフセービング活動の為、取得したのですが、内容は結構ハードなのです。

皆さんにお伝えしたいのは、心肺蘇生の重要性です。心肺停止状態になって何分以内に息を戻さないといけなかつ

という助かる確率として有効なのが、3分から4分。

この時間内に脳に酸素やATPを送りこまなければ

死亡率は跳ね上がり、生存したとしても、脳に障害が残ってしまいます。一報をいれて、救急車が来る

のが平均で約8分。つまり、救急車を呼んだからといって、放置していれば何にもならないのです。的確に、状況判断をして、CPR(心肺蘇生)やAED(自動体外式除細動器)を使い早急にレスキューを行わなければなりません。

私どもで運営している展示場に於いては、古賀本社500組、

福岡西サロン(西区今宿)900組、福岡南サロン(太宰府市)700組と合わせると、2100組x4人で8400人のお客様が来場

されます。また、工事現場などでもリスクは潜

んでいます。いざという時の、CPRやAEDがいか

に大切か再確認したいものです。

ここで残念なデータ

が、平成25年の総務省発表による「救急・救助の現況」によ

りますと、目撃された心停止者数23,296名に対して、市民がAEDを使用した件数は738件。AEDは装備されていたの

けれども、使用されたのが738/23296 わずか3.7%。機械はあるの

のだけれど使えない。宝の持ち腐れとなっているのです。

もちろん、当社の展示場(ウッドビレッジ)には装備しています。せめて我々の会社だけでも、全社員が使えるようにしたい



代表取締役 **長崎 秀人**

